

2013年5月9日(木曜日)05:50

天候 晴天  
風 南 1  
波 0m  
目的地 野母崎  
距離 56.8NM  
(池島) 20.9NM



平戸を出航。  
赤い平戸大橋をくぐって！…。KANALOA  
未知の領域へ！

計画では今日は池島泊、しかし思ったより天気の崩れが早く、10日早朝より大時化の予報、池島泊を諦め今日中に野母崎港に入港と決め早朝出航。

平戸出航後、漁船や巡視艇や作業船が行き交い、飛び魚も飛び交う中、全く風の無い中での機走、あまりのつまらなさや時間的余裕から池島上陸を思い立ち決行。

と言う事で、池島(九州最後の炭坑)に寄港しました。沖合いでフェリーが池島に向い入港そして出航を見届け、KANALOA入港、堂々とフェリー棧橋へ着岸。フェリーのいぬ間、1時間半の島内探検です。代表・レディーは徒歩で、監事は貸し電動自転車(600円)で島巡り、アドバイザーは船番です。単に運動不足解消と時間調整のためですが、九州最後の炭坑や8階建てのアパート群や採掘関連機械、トロッコ列車など見て廻りました。



## 停泊地情報(池島)

池島は地図や写真では数箇所着岸

できそうですがフェリー棧橋  
以外の着岸はできません。

KANALOAの停泊位置がフェリーの着岸位  
置です。赤丸のところはフェリーがいても係  
留できそうなスペースと水深がありました。



棧橋から歩いて5分、この港ショッピングで飲料  
水、食料、お酒は調達可能です。でも非常食程度  
の品揃えです。若干の雑貨も販売されています。  
電池などはOKです。(日曜店休)また、この売店



近に共同浴場もあり毎日 16 時より営業(日曜休み)。トイレはフェリー待合所と公衆トイレ有(和式)

12 時 30 分野母崎に向けて出航。風もなくただ進んでいきます。やがて姿を現すのが軍艦島！近くによればその威圧感！皆じーと見つめるだけです。半周ほどして離れましたが、やはり軍艦です。



軍艦島からやがて野母崎漁港入り口、この方からの写真です。

健康村浮き棧橋

漁港浮き棧橋



15 時 30 分野母崎の海の健康村前浮き棧橋に到着。

停泊地情報(野母崎)

健康村にこの浮棧への係留をお願いすると、漁協が管理しているとかで漁協への連絡、結果漁協前の浮き棧へ係留するように指示され入浴後移動することになりました。

後日談ですが、健康村浮き棧は軍艦島クルーズ船(アイランド号)のための浮き棧で、他地区からのクルーズ船におされ現在はほとんど使われていないようでした。このため黙って泊めていれば何の問題も無いようです。事実、後から入港したヨットはこの浮きさんに停泊。最善は漁協前棧橋に係留お風呂にはヨットで健康村棧橋へとい

うのが最高かも！なにせ漁協前から温泉まで歩いて 20 分から 30 分近くかかります。  
ただ、路線バスで行くことも可能です。

食料品は

まるよしストアで生鮮からコンビニに商品まで購入可能。特筆に値するのは、浮き棧前の浅市。開店から 1~2 時間で売り切れ鮮度抜群のお魚で一杯です。特に青物活魚の締めがすばらしい。

トイレは目と鼻の先  
洋式は病院か健康材まで  
水は(船舶用)漁協に言えば  
反対側に係留、ホースで可能なように思います。この浮きさんは漁師が使っており長時間の係留は無理。

魚協浮き棧



さて、早めについたので、陽の岬温泉に入浴。18 時に野母崎漁協前の浮き棧橋に移動して停泊です。スーパーにめぼしい魚が無かったので各自で用意したおかずを皆でつつきあいました。

代表・アドバイザーは空豆+茹でジャガイモ+おにぎり+味噌汁、監事は昨晚のイカを調理して刺身+ゲソ焼き+みょうが付冷や奴、レディーは卵サラダ+玉ねぎスープ+おひたし+松前漬+パンと言うメニュー。

池島でのウォーキングやサイクリングで、適度な運動をしたせいか深酒もせずに夕食を終え就寝。

2013 年 5 月 10 日(金曜日)

朝起きると予報どおり、雨と強風。やはり池島に泊まらなくて正解でした。今日はヨットに缶詰かと思いきや、レディーは悪天候もなんのその、長崎に観光へ、居残りの 3 人は雨がやんだ午後からそれぞれに野母崎の探検へ。収穫は朝市と活魚センターの発見。

夜、コックピットで一杯飲んでいると漁協前の棧橋に人が集まり始め、何かと思いきやペーロンの練習とか、暇をもてあました 3 人は酒を片手に観戦へ、タイヤを船で引きながら漕いだり、スターンをゴムバンドで固定、バウ担当だけで漕いだりとか、体育系ののりですごい迫力！ レディーは 21 時ごろ帰艇されました。

2013 年 5 月 11 日(土曜日)

今日は福岡から仲間が駆けつける予定！

到着後、軍艦島周遊クルーズで迫力ある島を回遊。そして今日のメインイベントの大宴会へ突入。

メニューは

活魚センターで仕入れた伊勢エビ、アジ、赤なまこ。朝市のおばちゃんの本カワハギの肝合え。伊勢エビ、アジは代表、監事が生き造りに。仕上げは伊勢エビの味噌汁。

こんなにたくさん。  
う～ん、すごいですね。  
美味しいですね。  
瞬く間に無くなりました。



## 池島

係留	浮き棧橋	安眠できる
水	無し	
陸電	無し	
燃料	たぶん可能？	スタンド有、棧橋まで車が付けられる
トイレ	フェリー待合所	
風呂	公衆浴場	16時から営業、日曜休み
飲料水	購入可能	日曜休み
食料品	購入可能	
酒	購入可能	

## 野母崎

係留	浮き棧橋	安眠できる
	健康村棧橋	(アイランド号棧橋)漁港、健康村、市、県に連絡すると NO。どうしても気になる方はアイランド号に出航の有無 をお尋ねになればと思います。
水	無し	
陸電	無し	
燃料	たぶん可能？	スタンド有、棧橋まで車が付けられる
トイレ	50m	公衆トイレ、和式
風呂	公衆浴場	温泉 400円、2km バスと健康村送迎バスの乗り継ぎで行ける。
飲料水	購入可能	コンビニ
食料品	購入可能	コンビニ
酒	購入可能	コンビニ

\* 漁協棧橋のすぐ前にある朝市がお勧め！

調理もしてくれます。(1匹 100円)

ただし、1時間で売り切れます。

\* 鮮魚センターは4kmバスがあります。

2013年5月12日(日曜日)

天候 晴天  
風 北西 1~2  
波 0m  
目的地 天草YC  
距離 56.2NM



計画では、今日は仲間とイルカウォッチンググループの予定、なのに皆忙しく帰ってってしまうことが昨日分かり急遽大幅な予定変更。1日間浮いてしまったため野母崎から牛深港へ向かう計画を本渡港近く通称矢崎港にある天草ヨットクラブさんを訪問することに決定。

5時50分に野母崎出航。今日も風がありません、また機走。期待したイルカの出迎えも無く矢崎港沖へ。この矢崎港進入を少しでも間違えるとすぐにオンザサンドになるとかで、天草ヨットクラブの方との連絡では沖まで迎えのヨットを出すとのことだったので・・・??ヨットの陰すらありません。電話すると堤防の先端に立ち案内するので従ってくださいとのこと。見ると堤防の突端に人影が。(停泊地情報、写真右下、赤丸のそこ、進入角度をすこしでも間違えるとアウト!)

11時10分無事入港、クラブの栈橋へ係留。この浮きさんは天草YCの方々が自力で建造されたとか絶句です。



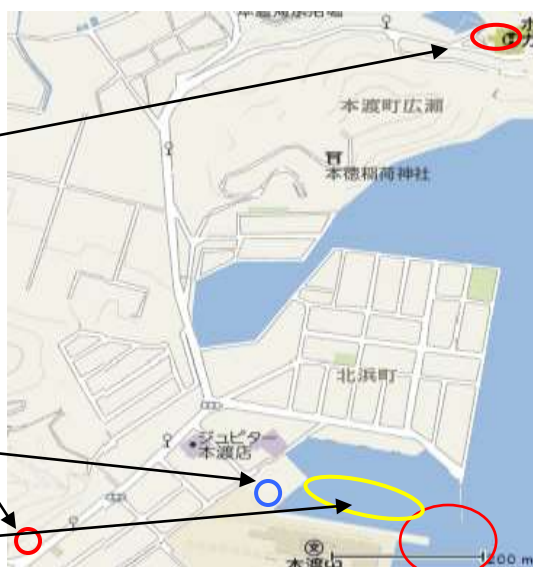
## 停泊地情報

買い物はコンビニが 500m 圏内、バスで 10 分(本渡市)サンリブがあります。本渡温泉は無くなってますが。ホテルに温泉があり入湯可能 600 円。

入港は必ずYCに連絡指示を仰がないと危険です。水は棧橋に来ています。陸電なし。

トイレはクラブハウス裏にあります。(洋式)

天草ヨットクラブ棧橋



クラブの方々と挨拶をかわし、とりあえず町中を勝手気ままに散策。

14時から天草ヨットクラブの方々と酒盛り開始、なんと気がつけば二日酔いでベットの上、記憶はまったく無く。レディーにお伺いすると 21 時まで飲んでいたとか！！

2013 年 5 月 13 日(月曜日)

天候 晴天  
風 北東 2  
波 0m  
目的地 牛深港  
距離 26.7NM

今日のメインはなんと言っても本渡瀬戸大橋との昇降橋の通過です。その前にサンドオン回避のため満潮を待って 9 時天草YC を出航。





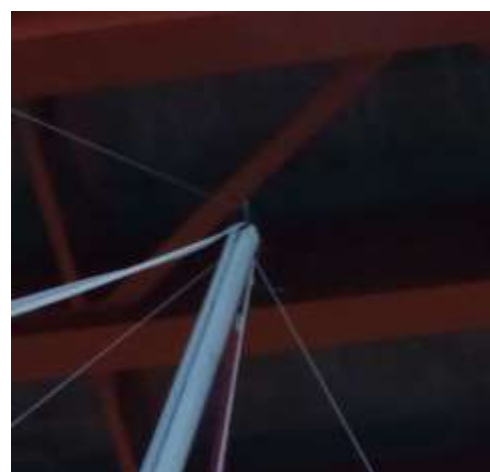
10時本渡港に入港

本渡瀬戸大橋を、昇降橋を通過するため潮待ちです。カナロアのマストが17m、両橋ともに橋桁17m。無論表記は大潮満潮時とは分かっても慎重にならざるを得ません。



潮は中潮、最干潮は16時30分、16時30分出航では牛深入港が日没後となるため、最干潮の潮位と50センチの差しかない14時30分に本渡港出航を決定。

いざ出航、橋はもう目の前、本渡瀬戸大橋が目に入るや否やその向うにある昇降橋がKANALOA対応で上り始める。



昇降橋の両端の渋滞は気になるものの、こちらはマストが当たるかどうかの瀬戸際、超微速前進、瞬きもせずマストトップを見つめる面々、通るか！！すべるように通過、止まっていた血液が体を流れるような安堵感。



誰とも無く笑顔に！今度は昇降橋、もはやそれほど緊張も無く船足を速め通過。始終、アドバイザーだけは平然とKANALOAメンバーを観察されていました。



本渡瀬戸を通過、横島を右に見ながら変針、4キロほど続くマグロの養殖遺跡に沿い牛深へ。

#### 停泊地情報（本渡港）

係留はフェリーターミナルに仮係留すると係員が来て係留場所を指示してくれます。我々は海上タクシー棧橋でした。値段はトン当たり5円？30円ほど支払いました。買い物はサンリブへ、歩いて10分。トイレは洋式有  
陸電無、水、燃料有



本渡港のフェリー棧橋



係留した棧橋が左後 1日5円/1tom



本渡瀬戸



## 天草YC(矢崎港)

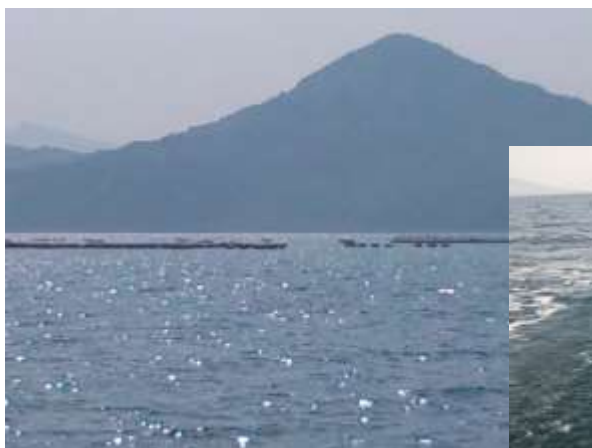
係留	浮き棧橋	安眠できる
水	OK	
陸電	無し	
燃料	たぶん可能	スタンド有 燃料搬入は大変 200m徒歩となる
トイレ	クラブハウス裏	洋式
風呂	ホテル温泉	歩いて 15 分、600 円
飲料水	購入可能	コンビニかバスでサンリブ 10 分
食料品	購入可能	
酒	購入可能	

## 本渡港

係留	浮き棧橋	海上タクシー棧橋、引き波うるさそう
水	無し	緊急時は何とかなりそう
陸電	無し	
燃料	たぶん可能	スタンド有、棧橋まで車が付けられる
トイレ	フェリー待合所	洋式、和式、徒歩 100m
風呂	ホテル温泉	
飲料水	購入可能	サンリブ歩いて 10 分
食料品	購入可能	
酒	購入可能	

2013年5月13日(月曜日)

延々と続く養殖いかだを右に見てひたすら牛深を目指します。



暇なので洗濯でも。



18時牛深入港

海の駅浮き桟橋へ着岸。写真は海の駅桟橋、遅いせいか係員がゼロ。明日朝9時オープンとか、これでは停泊料が払えません。



海の駅は 3,4 台の駐車場に小さなプレハブ事務所がたっているだけ、名前負けです。

牛深本港は

岸壁檣付けが基本のようです。

漁船の出入りが激しく、ゆっくり休めそうに

ありません。

海の駅からすぐのフェリー売店、トイレは

運行時間外嚴重に施錠されています。

唯一の欠点は温泉。距離で 5~6 キロ

あるそうで徒歩では無理とか。

特筆すべきは海の駅棧橋横にあるガソリン



スタンドのオヤジさん。補給のため燃料給油のお願いに行くと、笑顔ですぐにミニタンクローリに乗り、棧橋にかけつけ給油、さらに「ヨットじゃ行動に困るだろう、自転車使っていいよ」と気前がいい！「困ったことがあったら携帯に電話を」と至れり尽くせりです。しかし、スタンドにいるオヤジさんの弟さんは真反対、自転車を返しに行くと不機嫌そうに、あごで場所を示し「おいといて」とそっけない。すこしガッカリでした。

ハイヤ大橋や町の散策を一通り終え、棧橋横の鮮魚店で買ったイカの刺身とカワハギの味噌汁で夕食をとり、全員が初上陸の甑島の話で盛り上がり、温泉なしのため、今航海はじめてKALALOAの温水シャワーを浴び健やかな眠りに。

牛深

係留	浮き棧橋	海の駅棧橋 2,000円 17時以降無料
水	無し	棧橋にホース
陸電	無し	
燃料	可能	スタンド有、棧橋まで車が付けられる
トイレ	公衆トイレ	歩いて1分洋式、フェリー待合所は早朝、夜、施錠
風呂	温泉	遠い タクシー
飲料水	購入可能	スーパー歩いて5分
食料品	購入可能	
酒	購入可能	